

# 記載例

## 提出用 (1/4枚目)

### 新市場開拓に向けた水田リノベーション事業 取組計画書

提出締切：令和4年2月21日 (月)

提出先 信濃町役場産業観光課農林畜産係  
JAながのアグリサポート信濃町

信濃町農業再生協議会長 殿

記載方法：1・3・4枚目の黄色

申請者の氏名、住所を記載してください。  
法人等の場合は、代表者氏名も記載してください。

#### 1. 申込者 必須

フリガナ	シナノ タロウ
氏名又は法人・組織名	信濃 太郎
フリガナ	
代表者氏名 (法人・組織のみ)	
住所	長野県上水内郡信濃町大字 柏原428-2

#### 2. 取組品目・面積 必須

- ▽ 事業で取り組む品目に✓を入れてください。
- ▽ 令和3、4年度作付面積、令和4年度事業取組面積は、㎡単位で、小数点以下切り捨ての数値を記載してください。
- ▽ 高収益作物に取り組む場合は、具体的な品目を記載してください。  
なお、高収益作物については、水田活用の直接支払交付金の産地交付金によって地域農業再生  
令和4年度に支援を予定している品目が対象ですので、事前に地域農業再生協議会の事務局へ  
▽ 令和3年度作付面積、令和4年度作付面積については、事業への取組品目以外でも作付する(し

「2. 取組品目・面積」は、記載せず空欄のままにしてください。  
事務局で計算・記載します。

チェック欄	品目	令和3年度 作付面積 (㎡)	令和4年 作付面積 (㎡)	作付面積 (㎡)	実収数量 (kg)
※※※※	新市場開拓用米	※※※※	※※※※	※※※※	※※※※
✓	加工用米				
※※※※	麦 【新市場開拓向け】	※※※※	※※※※	※※※※	※※※※

※空欄のままにしておく

## 提出用 (2/4枚目)

「3. 実需者との契約の有無について」  
は、記載不要です

#### 3. 実需者※との契約の有無について ※この項目の記載は不要です

- ※ 本事業における実需者とは、加工等を行う食品製造事業者や外食・中食業者のほか、輸出を代行する輸出事業者等です。
- ▽ 取り組む品目毎に、(1)～(3)について該当する場合、具体的な実需者名(2)には、集出荷業者等名も併せて)を必ず記載してください。また、高収益作物については、具体的な品目も記載してください。
- ▽ 添付書類として、集出荷業者等や実需者との販売契約書の写しや、契約を締結する計画等を提出してください。

	新市場		麦 (新市場開	麦 (加工	大豆 (新市場開	大豆 (加工	高収益作物 (新市場開 拓向け)	高収益作物 (加工・ 業務用)	子実用 とうもろこ
--	-----	--	------------	----------	-------------	-----------	------------------------	-----------------------	--------------

**提出用 (3/4枚目)**

**4. 実施する取組**

(1-2) 加工用米に取り組む方は記載

**記載例**

令和2年度第3次補正予算 新市場開拓に向けた水田リノベーション事業の対象となった方は、以下  
 また、昨年度取り組んだ取組メニューについても、以下表の「R2年度補正予算」欄で✓を入れて下さい  
 □ 令和2年度第3次補正予算 新市場開拓に向けた水田リノベーション事業の対象となった方はチェック願います

**4つ以上以上の取組メニューに✓を入れて下さい**

番号	取組メニュー	加工用米		※昨年度と同じ取組メニューを選択する場合のみ記載 ①低コスト生産等の取組面積を拡大する旨、または、 ②同じ取組メニューの中で昨年度より高い効果が見込まれる取組（高度な手法やより高い数値目標への取組等）を実施する旨、をご記載下さい
		R2年度 補正予算 (昨年度事業)	R3年度 補正予算 (本年度事業)	
1	直播栽培		<input type="checkbox"/>	この項目は記載不要です
2	疎植栽培		<input type="checkbox"/>	
3	高密度播種育苗栽培		<input type="checkbox"/>	
4	ブルー育苗		<input checked="" type="checkbox"/>	
5	温湯種子消毒		<input type="checkbox"/>	
6	効率的な移植栽培		<input type="checkbox"/>	
7	作期分散		<input checked="" type="checkbox"/>	
8	土壌診断等を踏まえた施肥・土づくり		<input type="checkbox"/>	
9	効率的な施肥		<input checked="" type="checkbox"/>	
10	効率的な農業処理		<input type="checkbox"/>	
11	化学肥料の使用量削減		<input type="checkbox"/>	
12	化学農薬の使用量削減		<input type="checkbox"/>	
13	多収品種の導入		<input checked="" type="checkbox"/>	
14	農業機械の共同利用		<input type="checkbox"/>	
15	スマート農業機器の活用		<input type="checkbox"/>	

○確実に実施する取組を、4つ以上選択し、✓をしてください。

○多収品種である「ふくおこし」で加工用米に取り組む場合は、13番に該当します。

○加工用米の他に栽培する品種（こしひかり等）がある場合は、7番（作期分散）に該当します。

○ほ場の状況等により作業が不要となる可能性がある取組メニューを選択する際は注意して下さい。（例えば、ドローンによる追加防除を実施予定で15番を選択したが、防除の必要がなくなり実施せず、結果として取組が3つ未満となった場合、助成要件を満たさないこととなります。）

どの取組メニューを選べば良いかわからない場合は、お気軽にお問合せ下さい。

○JA ながの アグリサポート 信濃町 電話 255-6239  
 担当：寺嶋

○信濃町役場産業観光課農林畜産係 電話 255-3113  
 担当：川口

○5つの確認項目をよく御覧いただき、同意いただける場合は、それぞれ✓を入れて下さい。

**提出用 (4/4枚目)**

**5. 確認欄 (以下の□に✓を入れ、署名をしてください) 必須**

- 国の他の助成事業（水田麦・大豆産地生産性向上事業等の令和4年産に係る事業（水田活用の直接支払交付金のうち産地交付金及び水田農業高収益化推進助成は除く））で支援を受けている又は受ける予定となっている取組は選択しておらず、補助金等の重複受給はありません。
- 本事業で支援を受けた水田の面積については、令和4年度水田活用の直接支払交付金の戦略作物助成（加工用米、麦・大豆、飼料作物（子実用とうもろこし））及び都道府県に対する産地交付金の取組に応じた追加配分（新市場開拓用米）の対象面積から除外されることについて了承します。
- 取組を実施しても、採択審査の結果、助成対象とならない場合があることについて了承します。
- 出荷・販売契約書や出荷・販売伝票等の証拠書類を令和5年度から5年間保管し、地域農業再生協議会や地方農政局等からの求めがあった場合には、提出します。
- 以下の場合には、補助金を返還すること、又は交付されないことに異存ありません。

- ・本計画書に基づく内容において、虚偽の申請をしたことが判明した場合
- ・正当な理由なく、本計画書に記載した対象作物を作付けていないことが判明した場合
- ・本計画書に記載した対象作物について、必要な出荷・販売契約等の締結をしていないこと、適切な作付け・肥培管理・収穫等が行われていないことや、正当な理由なく、出荷・販売をしていないこと、その他交付要件を満たす取組が行われていないことが判明した場合
- ・必要書類が保管されておらず、要件を満たすことが確認できない場合や提出を拒む場合
- ・地域農業再生協議会等による適正な事業執行等のための調査に応じない場合

上記確認内容に同意すること、助成対象となった場合には、確実に取組を実施するとともに、取組の結果報告を行うことを誓約します。

令和 4年 2月 19日 氏名 **信濃 太郎**

○誓約事項に同意いただける場合は、日付を記載し、署名をお願いします。